



大和企業投資は地場銀行のOCBと戦略的提携を結んだ（OCB提供）

大和証券グループでベンチャー投資などを手がける大和企業投資（東京都千代田区）は15日、ベトナムの民間商業銀行で、あおぞら銀行の持ち分法適用会社フオンドン銀行（オリエント・コマーシャル・バンク、OCB）と戦略的パートナーシップを交わした。大和企業投資のファンドが出資するベトナム企業への金融サービスの提供を強化する。

提携により、OCBの主要株主であるあおぞら銀行と、あおぞら銀行の主要株主である大和証券グループの協力関係を踏まえ、ベトナムで事業連携を強化する。大和企業投資が投資先企業を紹介し、OCBが融資や貿易金融などの金融ソリューションを提供するスキームだ。大和企業投資が、OCBの融資先にエクイティ投資するなどの協力も深める。

OCBは「今回の提携で、大和企業投資のファンドによる投資先企業がより円滑に資金へアクセスできるようになる。ベトナム企業の発展を後押しする重要な一歩だ」と強調している。

大和企業投資は今後もOCBを含む金融機関との連携を通じて、ベトナム市場における投資先企業の持続的な成長と中長期的な企業価値向上に引き続き取り組む方針だ。

出典

株式会社NNA「大和証券系の投資会社、地場銀と戦略提携」（2026年4月17日付）

<https://www.nna.jp/news/2915100>

本記事は株式会社NNA（<https://www.nna.jp/>）より許諾を得て転載しています。

Copyright (C) NNA JAPAN CO., LTD. All rights reserved.